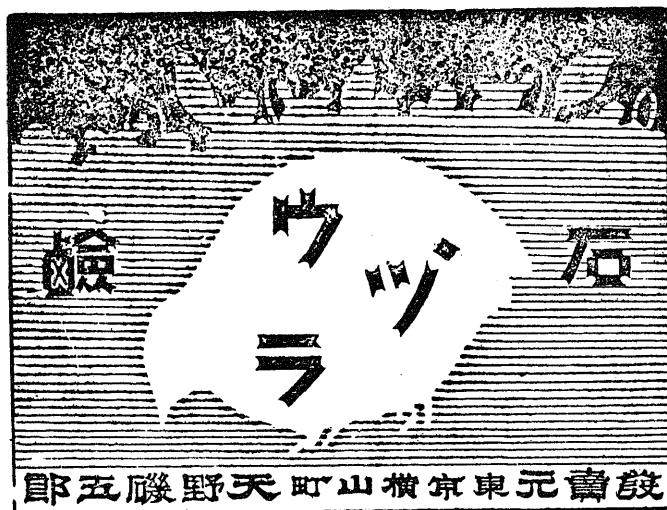


●ふ乞を記附御旨るた見を(供子と人婦)は節の文注御●

質品るな良純



香の香麝るな良佳

御文注の節人婦は(供子と人婦)見をたる旨記附御乞ふ

教育家の必讀書

ゆ
詳述せり



▲ 輓近の新好著 ▼

醫學博士瀬川昌耆先生校閱
福岡縣師範學校主事織田勝馬先生
長崎縣立高等女學校教諭白土千秋先生 合著

近時教育に關する諸般の研究殆んど至らざるなし然るに獨り劣等生に關する根本的研究と之が救濟法たる實濟的攻究とに關し曾て好著の公にせられたるものあるを見ず而も該問題に對する現今實地教育家の態度は宛も大旱に雲霓を望むが如きものあり蓋本書は時運の產出物と見る可きものなり乞ふ左の條記に依て本書の價値の一班を推知せられよ

△本書は先づ劣等生の意義を確定し之が救濟上の教育的可能を論せり
△本書は劣等生に關する各種の原因を詳に探究し之に對する教育的取扱法を極めて實際的に説述せり

△本書は劣等生救濟に關する教育的任務と醫治的任務との區別を明かにせり
△本書は劣等生救濟法としての人格變換論を説述したり
△本書は劣等生取扱法に關する諸方案并に特殊教授法及各教科目につき教授上の實驗的注意を詳述せり

發兌道弘館 東京電話本局二番八工町四番南大

以上二藥專賣

元 東京市神田五
軒町拾九番地

新館藥房

本齊は近時佛國ハリス賣新婦女間に最新流行の發明劑にして如何程色黒を用ゆれば忍も別體變化純白色に變化し豔美的な容貌となるを保證す世上種々雜多の色白薬を用ひて奏効なき人は速に本劑を試み見よ眼前に峻烈なる特効を覺ゆ眞に奇効顯著の確證新劑價は並製金壹圓或拾錢特別製金壹圓七拾錢

新嘉月

顯著なるを確認發見し最も進歩せる完全なる新薬にして常年難治の
慢性胃病本より根本誓つて根治し消化機能を健全に
壯ならしめ食欲を催進し便通を快くし氣力を壯にし精神を爽快活動する空前の完全最新薬なれば從來種々雜多の胃病藥を用ひて効なく多く年病苦に呻吟せる患者は一日も早く本薬を服し病根を斷絶し無病強健の大幸を得られよ輕症は壹劑重症は貳劑慢性症は參劑にて根治確證す
(薬價) 壱劑内拾貳錢 貳劑八拾錢 參劑圓圓拾錢 郵券代用貳剤丸

從來多しと雖い
ても皆一時の苦處
を即ち後ぐ制移す
重曹
苦味
不シヤ

消化機能を強壯健全にする靈薬

卷之三

貳藥以上專賣一元

東京市神田
九番地

地五日新館藥房

わきが
那

根治確證
新發見藥



●ふ乞を記附御貰るた見を(供子と人婦は節の文注御●

優等鷹印

東京淺草區
訪問町

松崎本舗

特電話下谷千八百十八番
商店



香川縣博覽會に於て金牌を受領す内國製
產品評會に於て一等褒狀受領 第五回内國
博覽會に於て褒狀を受領す

登録商標 蜂白靴墨

優等深大金色罐入

一本品は稍高
價の如き感高
わりと雖
品質良好
して深大
罐入なれば
比較的廉價ば
なり
一本品は
柔軟に
澤に用ひ
且耐久せ
るを顯す
又少量に
用すれば
光直使をし
し皮

む合を料香のらばとレミスと香麝

小判石輪

七五二一電本賣發堂實三町本京東

二大二十錢

十二錢

▲はかわらだよ。人例へば性來虛弱にて瘦せ細り或ひは病後の衰弱。老衰。貧血症。神經衰弱。心臟病の経過不良好症。其他氣力減乏症。平素身體薄弱。

服用し易き美味の良藥



の爲め病に罹り易き人、過度に身體或は精神を費す人等は此「大木五臟圓」を保用して見給へ
◆藥價
五十錢^{廿五日分}、四日分三十錢^{十五日分}、二日分十五錢^{七日分}▼

本舗

東京兩國米澤町

大木口哲本店

●發賣 東京神田鍛冶町
全國總店にあり大木五臟圓に注目を乞ふ

●本誌は讀者の投稿を歓迎します。有益だと認められたものは漸次本誌に掲載して相當時の報酬を差上ます。冊紙は一行二十字詰めで、又原稿は御返し申まません。本誌は讀者の種々なる質問に應じます婦人子供とに關することなら何でも御尋ねなさい。返信料さへ添へて下されば直に御返事致します。公衆に有益だと認めた事は本誌上にても説明至します。

●見本は一冊金拾五銭^{一冊前金一圓}外に郵稅五厘づゝ、一冊に付金十銭^{見本に限り郵卷代用不苦}

人會又は講讀手續

投稿及質問規定

明治三十九年十二月一日印刷 同 年十二月五日發行

編輯者 東京市京橋區南大工町一番地

印 刷 者 東京市神田區錦町一丁目十九番地

發行所 女子高等師範學校内

大賣捌所 東京市神田新橋町

東京 東京 盛文館 元々堂 弘道館

大阪 一ベル會社

東京堂 社

禁轉載

大賣捌所 東京 東海堂

發行兼 辻 本 卵 藏

印 刷 者 日 下 主 計

發行所 東京堂 社

業

士博學文	士博學文
生先郎次哲上井	生先郎次勇良元
士博學文	士博學文
生先子歌田下	生先郎次
圓上井	山西
院長學部習學文	

序 編 生 先 治 山 西

畫拵繪口版色三の樂團庭家の伯畫折不村中
摺紙等上來舶貢餘十六百七數紙本美る頗入函裝洋形判六四
錢五十稅郵 錢拾九價特限部萬壹
す復に錢十三圓一價正然斷は後滿數

家庭代末の寶典

視する勿れ

家庭組
結婚制
律纖維
禮交道
式際德宗
世家衛
具生教
料行經
理事濟
污洗裁
點縫縫
拔濯縫
生養園
花畜藝
遊音茶
戲樂道
交工教
藝通品育

家庭問題は今に残されたる社會問題として又戰捷後必
然に社會の要求する時代急需の聲に應ぜんとて世に出必
づる家庭向の著書敢て尠きにわらず尠からずと雖も必
むべし一時的際に物の零片を充たさる即ち編者此に周到必
用意多大の苦心抱負を以て本書を編纂せられたれば必
家庭は此れに依て光明に浴し新しき福音に接するものば必
尠からざるを信す幸に世の流行的一夜作の駄編と同一必
本書の内容は

日本家庭辭書



購讀者に於ける家庭の顧問に當る家庭に關して細大漏選を以て
之に類似の好書を逸せず購讀の榮を賜はらんことを
幸め又教育に熱心なる各學校教育家及び學生諸君の備品として推
幸に此の好書を逸せず購讀の榮を賜はらんことを
者有之本書下題に類似の好書を逸せず購讀の榮を賜はらんことを
購求者は

編者西山愁治
發行所弘道意館



館道弘。 町工大南區橋京京東電